

平成 15 年度 収支 予算

(平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日)

収支予算の編成に当たって

収 支 予 算 書

総	括	表	
一	般	会	計
特	別	会	計

社団法人 全国大学体育連合

平成15年3月19日

収支予算の編成に当たって

平成15年4月1日から平成16年3月31日まで

当期収支の均衡を原則とするが、経常的な事業以外の時限的な事業については、前期からの繰越金で対応することとした。総括表（一般会計と特別会計の総括）収支をもとにした、前期との変更点等の要点は以下の通りである。

．収入について

1．入会金収入

前期と同額を計上した。

2．年度会費収入

前期精算時点での納入状況と、前期における退会の届け出との関係から、前期に比して150,000円減の23,700,000円を計上した。

3．事業収入

前期精算時点の実績をもとに計上した。

4．預金利息収入

前期精算時点の実績をもとに計上した。

5．特定預金取崩収入

当期に実施予定の50周年記念事業については、これを目的として単年度の剰余金を中心に積み立てを行ってきた（精算時点で5,700,000円）が、当期への繰越額が15,400,000円が計上できる見込みになっており、積立金は取り崩さず、この繰越で対応することとした。なお積立金は、60周年記念事業経費と安定運営のための経費に対応する目的に変更したい。

6．繰入金収入

一般会計から特別会計に繰り入れた（特別会計の収入）もので、収益事業に係わる必要な経費389,850円を計上した。

7．当期収入合計

以上の結果、当期収入合計は24,236,650円となり、前期に比して347,724円の減になっている。

8．前期繰越収支差額

前期精算時点の見込額である15,400,000円を計上した。前期に比して1,000,000円の減である。

．支出について

1．運営費・一般運営費

職員の人件費については、基本的な給与は前期と同額とし、社会保険等々の本連合負担を検討し計上した。なお、前期には「DAITAIREN 情報」関係のアルバイト代が含まれていたが、情報発信という事業に係わる経費であり、「事業費・一般運営費」に移し、そこに「事業運営関係雑給費」という勘定科目を新たに設けた。

前期の「総会・理事会費」には、会議費や懇談会費が含まれていたが、当期は50周年記念事業に係っており、当該経費は「記念事業費」に計上することにした。なお、前期は講演講師1名の予算であったが、2名分を計上したので前期と同額になっている。

「印刷費」は、前期の精算時点での実績に基づいて増額計上した。

当期は現任役員任期の3年目、年度末の通常総会で役員改選が行われる。このための「役員候補者推薦委員会」の開催を計画しており、「会議費」および「旅費交通費」にこのための経費を計上した。

「賃借費」は前期予算額に加えて、事務所賃貸更新手続き料を計上した。

2. 運営費・一般運営費

1) 事業費・一般運営費

当期から現行の年三号の機関誌に加えて、「教育研究論文掲載誌」の発刊が計画されている。これに伴う「機関誌発行費」、「会議費」や「旅費交通費」等を計上した。

前述したように、「DAITAIREN 情報」等の事業に係わるアルバイト代について、「事業運営関係雑給費」の勘定科目を設けて150,000円（前期に比して50,000円の減）を計上した。

ホームページ関係は、前期の「ホームページ作成費」をプロバイダー契約を含むことから「ホームページ関係費」に改称した。

2) 事業費・研修事業費

当期の夏期中央研修会は、本部（研修部）の主管で50周年記念事業の一環として開催される計画（会場は東京）である。この関係で、主管年度に補助する「研修会調査準備費」150,000円は計上せず、「研修会企画調査費」に含まれる「旅費交通費」は減額計上した。

3) 事業費・研究調査費

小科目の予算額については事業計画との関係から前期と異なっているが、全体としては前期と同額を計上した。

4) 事業費・支部補助金費

前期と同額を計上した。

5) 事業費・国際交流費

「海外研修費」は前期と同額を、「国際会議費」にはICHPER・SDの会費30,000円を計上した。

6) 事業費・記念事業費

50周年記念の公開フォーラム開催に863,000円とこの委員会経費として302,000円、記念誌発刊と記念総会・パーティーにそれぞれ2,000,000円と1,200,000円を、そしてこの委員会経費として135,500円の、計4,500,500円を計上した。

3. 予備費

当期は9,479,300円を計上した。当期の収入減と記念事業経費の関係から、前期に比して5,275,700円の減となっている

4. 繰入金支出

一般会計から特別会計に繰り入れた（一般会計の支出）もので、収益事業に係わる必要な経費389,850円を計上した。

5. 当期支出合計

以上の結果、当期支出合計は39,636,650円となり、前期に比して1,347,724円の減となっている。

なお、予備費を除く当期支出合計は30,157,350円であり、前期の予備費を除く支出合計の26,228,374円に比して3,927,976円の増となっている。

. 当期の収支

1) 運営費と事業費の比率

予備費を除いた当期支出合計の30,157,350円に対して、運営費の8,014,000円は26.57%、事業費の21,753,500円は72.13%となっている。

2) 当期収支の差

当期の収入合計は24,236,650円、予備費を除く当期支出合計は30,157,350円であり、差引5,920,700円の支出超となった。

支出超となっている主な要因は、「事業費・記念事業費」の4,500,500円であるが、他の要因としては時限的な事業に係わる経費等で、次のものがその内容となっている。

運営費

「一般運営費・会議費」	役員候補者推薦委員会	22,500
「一般運営費・旅費交通費」	役員候補者推薦委員会	200,000
「一般運営費・賃借費」	事務所賃貸更新手続き料	101,875

事業費（特別委員会：組織検討とアクレディ委員会）

「一般運営費・ホームページ関係費」	ホームページ・リニューアル料	315,000
「一般運営費・会議費」	特別委員会	195,000
「一般運営費・旅費交通費」	特別委員会	260,000
「一般運営費・印刷費」	特別委員会	10,000
「一般運営費・通信運搬費」	特別委員会	10,000
「一般運営費・消耗品費」	特別委員会	4,000
「一般運営費・雑費」	特別委員会	2,000
「一般運営費・雑費」	特別委員会	2,000
「国際交流費・海外研修費」	派遣費	300,000

計 1,420,375

本連合の安定運営のためには、年度会費の納入時期と第1四半期の事業遂行との関係から、約7,000,000円の繰越額が確保される必要がある。

以 上